

ぎふちゃん テレビ五十年記念

ヴァイオリン・リサイタル 2018
忘却にして永遠に刻まれる時

五嶋龍

2018
7/30(月)19:00

サラマンカホール 岐阜市藪田南5-14-53

全席指定 S席7,300円 A席5,500円 (サラマンカメイトS席6,570円 A席4,950円)

※未就学児のご入場はご遠慮いたします。

主催 ぎふちゃん 共催 サラマンカホール 協力 ユニバーサル ミュージック

お問合せ サラマンカホール チケットセンター Tel.058-277-1110

五嶋 龍(ヴァイオリン) マイケル・ドウセク(ピアノ)

PROGRAM

シューマン：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第2番ニ短調op.121

ドビュッシー：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ

イサン・ユン：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ほか

※曲目、曲順は やむを得ない事情により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

Byu
GOTO
VIOLIN RECITAL 2018

© Ayako Yamamoto / UMLLO



ぎふちゃん はテレビ半世紀

株式会社 岐阜放送

詳細は岐阜放送公式サイトで! ▶ <http://www.zf-web.com/>

ぎふちゃん

検索

(本社) 岐阜市橋本町2-52 岐阜シティ・タワー43 4階

Ryu GOTO

VIOLIN RECITAL 2018

ヴァイオリン
五嶋龍 Ryu Goto

五嶋龍

ヴァイオリン・リサイタル 2018
忘却にして永遠に刻まれる時

ぎふチャン
テレビ五十年記念

2018

7/30(月) 18:30開場 19:00開演

サラマンカホール 岐阜市藪田南5-14-53

全席指定 S席7,300円 A席5,500円 ※未就学児のご入場はご遠慮願います。
(サラマンカメイトS席6,570円 A席4,950円)

サラマンカメイト先行発売 2018 3/16(金)

一般発売 2018 3/23(金)

◎サラマンカホールチケットセンター Tel.058-277-1110

○窓口9:00～ ○電話12:00～ ○インターネット翌日 0:00～

◎イープラス <http://eplus.jp/ryugoto/>

ファミリーマート店内Famiポート

◎ローチケHVV Lコード:43016 Tel.0570-084-004

◎チケットぴあ Pコード:109-440 Tel.0570-02-9999

◎松栄堂楽器 本店 (木曜定休) Tel.058-265-0481

◎じゅうろくプラザ Tel.058-262-0150

◎岐阜県 県有施設利用予約システム

<https://www.shisetsuyoyaku-gifu.jp>

主催 ぎふチャン 共催 サラマンカホール 協力 ユニバーサル ミュージック

お問合せ サラマンカホール チケットセンター

Tel.058-277-1110



ニューヨーク生まれ。7歳でバシフィック・ミュージック・フェスティバルにおいて、バガニニのヴァイオリン協奏曲第1番を演奏しデビューを飾った。その後、ソリストとして日本国内のオーケストラはもとより、ワシントン・ナショナル交響楽団、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、フィラデルフィア管弦楽団、モントリオール交響楽団、フランクフルト放送交響楽団、ウィーン交響楽団、サンフランシスコ交響楽団、フランス国立リヨン管弦楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、シドニー交響楽団、ハンブルク交響楽団、上海交響楽団など世界各地のオーケストラと共演。指揮者では、ロリン・マゼール、ウラディーミル・アシュケナージ、チョン・ミョンフン、レナード・スラットキン、ケント・ナガノ、ファビオ・ルイジ、タン・ドゥン、エリアフ・インバルらと、また器楽奏者では、ミッシェル・マイスキー、チョン・ミョンフン等と共演する。2017年後半には日本各地で行われたproject R “拉致被害者を忘れない。”のチャリティー・コンサートを企画・出演。2018年1月にはNHK交響楽団(バーンスタイン生誕100周年、広上淳一指揮)、3月にはニューヨーク・フィルハーモニック(ヤープ・ヴァン・スウェーデン指揮)の日本・アジアツアーでソリストを務める。

演奏活動のみならず、ニューヨークでは同市教育委員会の協力のもと「五嶋龍“Excellence In Music”(音楽優秀賞)」を通じて公立高校生に奨学金を授与する活動に加え、中南米・アフリカ・アジアでの教育活動・国際文化交流・社会貢献にも積極的に取り組む。

10年間にわたりフジテレビのドキュメント番組「五嶋龍オデッセイ」で成長過程が紹介され、また数々のメディアで特集が組まれるなど注目を集める。これまでにJR東日本、ユニクロ、エアウィーヴのCM出演の他、2017年3月まで「題名のない音楽会」(テレビ朝日系列)の司会を務めた。録音はドイツ・グラモフォンと専属契約を結び、ユニバーサルクラシックスよりリリース。使用楽器は日本音楽財団より貸与された1722年製のストラディヴァリウス「ジュピター」。ハーバード大学(物理学専攻)卒業。公益社団法人日本空手協会参段。日本語・英語・フランス語・中国語が堪能。ニューヨーク在住。

公式ウェブサイト <https://www.ryugoto.com/>



ピアノ
マイケル・ドゥセク Michael Dussek

『卓越したアーティスト』と評されるピアニスト、マイケル・ドゥセクはロンドンのウィグモア・ホールにてデビューして以来35年以上にわたり、室内楽奏者としてヴァイオリニストのチョウ・リャン・リンやアン・アキコ・マイヤーズ、チェリストのオーフラ・ハーノイ、メゾ・ソプラノ歌手のベルナルダ・フィンク、バリトン歌手のシュテファン・ローフェスなどと共演を重ね、世界各地の主要ホールで演奏活動を展開している。加えて、ロンドン

を本拠地とするエンディミオン、プリマヴェーラ、ドゥセク・ピアノトリオのメンバーとしてもイギリス国内のコンサートホールで定期的に演奏を行っている。

レコーディングは、これまでにドイツ・グラモフォン、EMI、ハイペリオン、メリディアンのほかダットン・エポークからは20枚以上のアルバムをリリースしており、特に20世紀のイギリス人作曲家の録音シリーズは高く評価されている。中でもヴァイオリニストのクリシア・オソストヴィッツと録音した、エドマンド・ラッブラ(1901-1986)のヴァイオリン・ソナタは「グラモフォン賞」にノミネートされるなど、名演奏には定評がある。現在は、ロンドンの英国王立音楽院とロンドン大学において後進指導に余念が無い。

五嶋龍 ヴァイオリン・リサイタル2018
“忘却にして永遠に刻まれる時”

【山口】7/28(土) 宇部市渡辺翁記念会館

【長野】7/29(日) 軽井沢大賀ホール

【岐阜】7/30(月) サラマンカホール

【静岡】8/1(水) アクティシティ浜松

【北海道】8/2(木) 北広島市芸術文化ホール

【北海道】8/3(金) 深川市文化交流ホールみらい

【広島】8/5(日) 三原市芸術文化センターポポロ

【大阪】8/6(月) ザ・シンフォニーホール

【東京】8/8(水) サントリーホール

ツアーサイト <http://eplus.jp/ryugoto/>